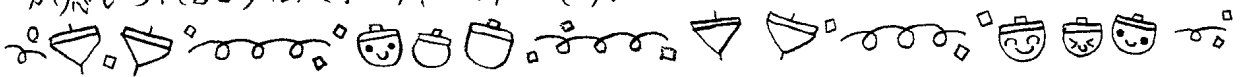


元気いっぱい子ども達と共に一年がスタートしました。  
年明けの登園時には、「明けましておめでとうございます」と声を掛けると、  
お辞儀をして挨拶を返してくれました。



さて、先日だるまの製作を行なった日のことです。  
目と口になるシール貼りの際、自分で台紙から剥がせる子もいました。台紙から取る  
ことが難しい子は左手に貼ってあげるとスムーズに右手でシールを取って集中して取り組んで  
いました。小さい月齢の子は保育者と一緒に行ないました。模様を付けるときには、  
スタンプ台を使用し指を使ってさまざまな柄を表現しました。以前は、手が汚れて  
しまうことに抵抗があった子も今では自らスタンプ台に手を伸ばし、色が付いた  
手を見てにこにこしていました。更に画用紙にインクがつき模様が出来る、「うわあ、  
「あー」「できた」など驚いた表情を見せてくれました。そして、子ども達の前で作品を飾ると  
拍手をして喜んでいました。これからも、楽しく製作を行ない、完成した喜びと子ども達  
が感じられるよう働き掛けていきたいです。



排泄面では、少しずつオマルに慣れていきます。タイミングが合うと排尿に成功  
する子もいます。無理なく一人ひとりのペースに合わせて進めていきます。また着脱の際は  
“自分でやりたい”という気持ちでズボンやオムツを一人で脱げるようになる子も  
増えてきました。

先日、履くことが難しく、出来なからにことに怒ってズボンを投げる子が  
いました。「一緒にやろうね」と声を掛け、「右足さー左足さー」と歌いながら順番に  
進めると最後は自分で「よいしょー」と声を出して履くことが出来ました。  
「すごいね」「出来たね」と声を掛けると、嬉しそうに頷き、自信に満ち溢れた  
顔をしていました。“自分でやりたい”という気持ちを受け止め達成感を感じられ  
るようにしていきたいです。

